

歴史に裏打ちされた定番の意匠×最先端の走行性で街を駆ける

今ほしい

シティライドの最前線

常勝のエアロードバイク「Madone」シリーズなど、革新的な製品開発で世界のスポーツバイクシーンを牽引するトレック。その驚異的な開発力は当然シティライドモデルにも息づいているのだが、2018シーズンに登場した「FX LTD」はさらに一味違う。世界最高峰の技術を往年のスタイルに内包しているのだ。

PHOTO TOSHIKI FURIHATA
STYLING KANAME TERAKUBO
MODEL AKIKAZU YAMASHITA
©トレック・ジャパン 0798-74-9060
www.trekbikes.com/jp/ja JP

ツールで培われた走り
を負わず街中で体感できる
ヴィンテージテイストバイク

Trek FX LTD

スポーティな走りが身近になる街角に馴染む高性能バイク

トレックが誇る軽量高剛性素材「アルファゴールドアルミニウム」をフレームに用い、あらゆるシーンを走破できるシマノ製3×9速コンポをアッセンブルした万能バイク。シティライドにより馴染むヴィンテージなルックスを演出しつつも、フレームは「DuoTrap 5 (※)」に対応しているなど、先進のライディングを体感できる。7万円(税抜)

※Bluetooth通信で車速やケイデンスをサイクルコンピュータやスマートフォンに転送できるフレーム内蔵用センサー
Color: Heritage Green

トレックのシティライドモデルとして街角を席巻しているFXシリーズは、軽快かつしなやかな走りを生むハイドロフフォーミングフレームに懐の深いMTB系パーツを組み合わせることで、抜群の「街乗り性能」を実現した現代の名車。もはやクロスバイクの大定番と言っても過言ではないシリーズとなるが、この度リリースされた1台は、これまでの「車越したファットネスバイク」とはちがうと違う。

というのも同モデルは、グレードをシリーズ名末尾の数字で表してきたトレックの通例によらず、ブランド40周年を記念して「特別」や「限定」を意味する「LTD」が銘打たれる。当然キャラクターも従来のスポーツテイストから一転、FXのスマートなフレームに往年のメタリックペイントが施されたヴィンテージテイストをまとっているのだ。もちろん、見かけをクラシックに仕立てたモデルは多々あるのでこれ自体珍しいことではないのだが、そこに内包されるテクノロジーが従来のFX同等となれば話は別。「FX LTD」の魅力は一見相反する



細部に宿るこだわりの意匠がストリートとの一体感を演出

FX LTD's POINT そこに佇むだけでアクセントになるこだわりのヴィンテージスタイル

一目見て惹き込まれる美しいカラーリングは、ダークグリーンメタリックが「トレックEX900 (1977年)」に、アイスブルーメタリックが「トレック412 (1980年)」にインスパイアされた歴史的カラーを採用。ヴィンテージスタイルを決定付けるヘッドバッチやシートチューブのオールドトレックロゴ、キャンバス地のサドルおよびグリップなど合わせて、シンプルながらも街角に映える存在感を演出してくれる。



1. トレックバッチが主張するヘッド部。コラムスペーサーにゴールドを差し色で入れるなど、細部に渡ったセンスがトレックならではの。2. 金属特有の輝きを活かしたアルミハンドルやステムなど、随所にあしらわれたシルバーパーツでヴィンテージスタイルを引き立てている。3. グリップと同素材となる帆布キヤンバスサドルもヴィンテージテイストを際立たせるポイント。走行性を犠牲にしないフォルムも◎だ。

Color: Heritage Blue

FX LTD's POINT

スポーツバイクの最新潮流を捉えた確かな走りを約束するスペック

ヴィンテージスタイルを採る「FX LTD」とはいえ、そのスペックは長年のレースシーンで培われた軽量高剛性素材「Alpha Gold Aluminum」フレームをベースに、カーボンフォーク、シマノ製の3×9速ドライブトレイン、700x32cタイヤ&ホイールをセットするなど、トレックのベストセラーバイク「FX 3」のスペックをそのまま採用。日頃のシティライドから休日のロングツーリングまで、走行面の信頼性も抜群に高い。



あらゆるストリートを快適に駆ける走行性に注目

新しい自転車がいよいよ読む本
BOM Bicycle Style Magazine
最新クロスバイク 40台を徹底検証!
保存版 万能クロスバイク 最新バイエースガイド 2018
最新クロスバイクの選び方
ロードバイクの走り方
フォールディングバイクの選び方
マウンテンバイクの選び方
実用ライダーズバック型
最新クロスバイクの選び方
注目モデルインプレッション

チ 青山03-6418-2065、アズスタンダード別注UCLMのバーカー1万円、アズスタンダード×ビッグジョンのデモとともにアドナストミュージアム03-5428-2458、エドウィン・イースタフタードのデニムシャツ8000円、エドウィン・クロス19000円/アドナスト03-5456-5821、メロのウエストポーチ6800円、マルシヨウエド03-3851-7661